助成受給団体名	ふりがな けせんちくしょうねんけいさつぼらんていあきょうかい	
	気仙地区少年警察ボランティア協会	
事業の名称	子どもの安全確保対策事業	
実施期間	平成25年11月1日 ~ 同 26 年 7 月 31 日	4.1

実施した事業の内容(200字以上500字以内に収めてください。)

「こちら大船渡警察署劇団よまわり」は、平成24年4月、当初、振り込め詐欺被害防止寸劇を通して犯罪被害の未然防止を目的として、東日本大震災に伴う全国警察からの特別出向者を中心に結成されたが、その後、不審者からの連れ去りなど子どもの安全を守るため「防犯戦隊ケセンジャー」を誕生させ、気仙地区の保育園、幼稚園、小学校等を巡回して防犯寸劇教室を開催し、結成から平成26年5月までの間に通算67回開催し、少年警察ボランティア協会に所属する補導員とともに実施している。

防犯戦隊ケセンジャーによる防犯寸劇は児童や保護者から絶大な好評を得ていることから、継続して行うためにも、衣装装備を一新して劇団員の士気を高める必要があり、本事業を申請したものであるが、衣装は特注のため発注から納品まで相当期間を要し、本年4月に納品され、本年5月10日の陸前高田市小友町の小友保育所で新装ケセンジャーによりリニューアルデビューを飾った。

事業の成果(200字以上400字以内に収めてください。)

気仙地区の保育園、幼稚園、小学校等を巡回し、防犯戦隊ケセンジャーによる寸劇を実施していること から、子ども達に防犯意識が浸透し、声かけ事業であっても通報する意識が徹底され、これまで子供が被 害となる事案の発生はない。

少年警察ボランティア補導員の活動は、管内の小学校等で登下校時の見守り活動として朝のあいさつ 運動等を実施するとともに、祭典等における警察官等との合同補導活動を展開するなどの活動を展開して いるが、防犯教室において警察官とともに防犯戦隊ケセンジャー・寸劇を行うことで、連携が強まるとともに、 個々の士気が高まった。

今後の課題 継続して実施していく為の体制とモチベーションの維持。

